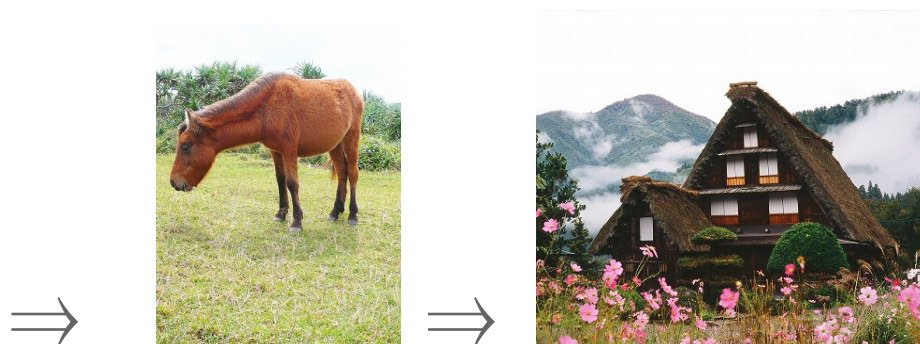


わらしべ長者が手に入れた物をめぐって、 トラブルが発生！どうやって解決しよう！？



ある貧しい男は、一本の「わらしべ」をもとに、

ミカン、^{たんもの}反物、^{こうかん}馬へと交換をし、

最後は^{やしき}お屋敷まで手に入れました。

これで、めでたし、めでたし？

いえいえ、「もめごと」は、ここから始まります。

わらしべ長者が手に入れた物について、

トラブルが起こりました！

さあ、トラブルをどうやって解決すると良いでしょうか？

考えてみましょう！

【もしも…その1】

わらしべ長者が、お侍^{さむらい}さまと交換^{こうかん}して手に入れた馬は、実は

お侍^{さむらい}さまの物ではなく、お殿様^{とのさま}の物でした。

お殿様^{とのさま}は馬を返せと言いますが、さてどうしましょう？

○お殿様^{とのさま}の言い分

「本当は私の馬なのだ！あの馬を返せ！」

○わらしべ長者の言い分

「お侍^{さむらい}さまの馬だと信じて、自分が持っていた反物^{たんもの}と交換^{こうかん}したのです。

後^{とのさま}になってお殿様^{とのさま}の物だったと言われても、ちゃんと交換^{こうかん}した物^{たんもの}なので、返す必要はないと思います。

それに、もうその馬も人にあげて、私の物ではありませんし…。」

→ 本当の馬の持ち主^{とのさま}だったお殿様^{とのさま}と、自分の持ち物^{たんもの}（反物）と
の交換^{こうかん}で馬を手に入れたわらしべ長者、どちらの立場を守って
あげるべきでしょうか？

自分だったら、どうやってこのトラブルを解決したら良いと
思いますか？

→ どうして、そう思うかというところ・・・

→ グループのみんなの意見を聞いてみよう

→ グループのみんなの意見をまとめよう

【もしも…その2】

わらしべ長者が、3年間、苦勞して留守を守ってお屋敷やしきを手に入れたら、元の家主から、そのお屋敷やしきを買ったという人が現れました。

二人とも元の家主との約束で屋敷やしきを手に入れたと思っていますが、さてどうしましょう？

○屋敷やしきを買った人の言い分

「元の家主から、屋敷やしきを買ったんだから、この屋敷やしきは、当然私の物だよな？」

○わらしべ長者の言い分

「私だって、苦勞して3年間屋敷やしきを管理したから、約束で屋敷やしきを手に入れたんです。」

→ お金を出してもともとの家主から屋敷やしきを買った人と、3年間屋敷やしきを守って約束どおり屋敷やしきを手に入れたわらしべ長者、どちらの立場を守ってあげるべきでしょうか？

自分だったら、どうやってこのトラブルを解決したら良いと
思いますか？

→ どうして、そう思うかというところ・・・

→ グループのみんなの意見を聞いてみよう

→ グループのみんなの意見をまとめよう

【もしも…その3】

わらしべ長者が、3年間苦勞して留守を守ってお屋敷やしきを手に入れたと思ったら、3年を過ぎてから、元の家主が戻ってきてしまいました。

約束通りなら、屋敷やしきはもうわらしべ長者の物になっているはずですが、家主も、自分の物だと言ってゆずりません。さてどうしましょう？

○わらしべ長者の言い分

「約束の3年が過ぎたんだから、この屋敷やしきは私の物になったんですよ！」

○元の家主の言い分

「3年を過ぎたと言っても、たった1ヶ月だし、そもそも3年を過ぎたのは、君の馬が病気になったせいなんだ。

この屋敷やしきは、やはり私の物だよ！」

→ 約束の3年間^{やしき}屋敷を守ったわらしべ長者と、3年過ぎてから
戻ってきた家主、どちらの立場を守ってあげるべきでしょう
か？

→ どうして、そう思うかということ・・・

→ グループのみんなの意見を聞いてみよう

→ グループのみんなの意見をまとめよう